

阿南市農業委員会 農業委員の推薦及び応募の状況（最終公表）

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項及び同法施行規則第6条第1項の規定に基づき、推薦を受けた者及び募集に応募した者を公表します。

【総括表】

区分		人数	うち認定農業者数
1	推薦を受けた者 （個人推薦又は法人・団体推薦）	19	8
2	応募した者（推薦を除く）	7	2
合計		26	10

【推薦・応募の状況】

1. 推薦を受けた者（個人推薦又は法人・団体推薦）

番号	推薦を受けた者							推薦をした者					農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の状況	推薦の理由			
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況 ①作付品目 ②耕作面積	認定農業者	個人			法人・団体						
								氏名又は名称	年齢	性別	職業	代表者の役職・氏名			目的	①構成員の数 ②構成員たる資格 その他の当該推薦をする者の性格を明らかにする事項	
1	タカヤ 高谷	ヒデキ 英喜	66	男	農業	S48. 4 H26. 12 H27 H30 日亜電子化学入社 日亜化学退社 就農 農地最適化推進委員	①水稲 ミカ ン類 ②50アール	非該当	加茂谷地区連 合総代会	—	—	—	会長 湯浅 博幸	加茂谷地区各町の 親睦と連絡を深 め、加茂谷地区の 発展及び健康で明 るい、豊かな郷土 建設に寄与する。	①10人 ②加茂谷地区10町 の代表者（総代・委 員長）	非該当	被推薦人は加茂土地改良区会計・阿南市農協総代・県南部農業共済組合農産部長・加茂谷郷志会会員・加茂谷元気なまちづくり会会員・農地最適化推進委員として加茂谷発展に尽力されてこられたので農業委員としても活躍できると思われるので推薦いたします。
									加茂谷地区 人・農地プラ ン作成団体	—	—	—	代表者 片山 敬史	地域の人と農地の 問題について話し 合い、地域の将来 像をまとめる組織	①36人 ②地域内の農業者 など	非該当	被推薦人は平成27年より家業の農業を行うとともに加茂地区の他の農家の協力者として、また加茂谷の大規模農家とも交友があり、3年間農地利用最適化推進委員として活動されていることから農業委員として貢献できると考え推薦する。
2	オザキ 尾崎	タカハル 孝治	65	男	農業	S49. 4. 1 S60～ H14～ H25. 3. 31 H26. 4. 1 H30～ H30. 6. 30 H30. 7. 1 四国電力㈱入社 農業経営 土地改良区副理事長 四国電力㈱退社 ㈱四電技術コンサルタント入社 農地・水保全会書記 ㈱四電技術コンサルタント退社 農業専業	①水稲 ②142アール	該当	今津南部土地 改良区	—	—	—	理事長 東 憲司	農業基盤の整備開 発を図り、もって 農業生産の向上、 農業総生産性の増 大、農業構造の改 善に資すること。	①74人 ②区内の農地所 有者並びに農業経 営者	推薦	今津地区には農業委員が不在のため、農業施策の情報が入らない。 是非推薦者を専任していただき、近隣改良区にも情報を伝達してもらいたい。

3	コウダ 幸田	トシアキ 敏詮	74	男	農業	S40. 4. 1 S41. 3. 31 S41. 4. 1 H12. 6. 19	(株)スガイ化学入社 退職 就農(専業) 農業委員就任	①水稲 作業 受託 ②160アール	該当	新野地区 人・農地プラ ン作成団体	—	—	—	副代表者 谷村 隆一	地域の人と農地の 問題について話し 合い、地域の将来 像を取りまとめる 組織	①115人 ②地区内の農業者 等	非該当	被推薦者は性格が温厚で真面目で地域の人 の信頼も厚く、経験も豊富で、あらゆる相 談にも答えてくれます。 又、農事組合法人の代表としても、地域農 業第1に考えているようです。 地区農業委員としてなくてはならないため 推薦します。
4	ナカムラ 中村	イクミ 育美	57	女	農業	H1. 12. 1 H20. 12. 31 H21. 1. 1 H30. 6. 19	板東医院(受付事務) 退職 就農(専業) 農業委員就任	①デコボン 水稲 ②90アール	該当	新野地区 人・農地プラ ン作成団体	—	—	—	代表者 幸田 敏詮	地域の人と農地の 問題について話し 合い、地域の将来 像を取りまとめる 組織	①115人 ②地区内の農業者 等	非該当	被推薦者は性格が温厚でまじめな女性農業 者です。又、女性として数少ない認定農業 者であり、農業委員も1期経験して今後有 望な女性農業者です。地域農業発展のため 推薦します。
5	オカベ 岡部	ハジメ 元	72	男	農業	S48. 4. 1 H21. 3. 31 H21. 4. 1 H24. 6. 19	徳島県信用保証協会泰職 " 退職 就農 阿南市農業委員就任	①水稲 筍 ②150アール	非該当	鶴揚水組合	—	—	—	会長 湯村 静雄	地域の人と農地の 問題を組織で解決 し地域をまとめる	①38人 ②地区内の農業者	非該当	地域農業や地域活動に積極的に参加して リーダーシップを発揮して、地域の担い手 として、又より良い農業を旨として、長年 農業委員で培ったノウハウを地域の方に伝 え地域の信頼を得ています。農業委員の最 適任者として推薦いたします。
6	タケウチ 竹内	ミチアキ 道明	71	男	農業	S43. 3 H21. 4 H21. 4 H26 H30. 6	神崎製紙(株)入社(現 王子製紙 (株) 退職 就農 人農地プラン富岡地区代表 農業委員就任	①水稲 ②72.7アール	非該当	原 務	68	男	JA阿南 理事	—	—	—	非該当	農業には人一倍関心を持ち、農業者として 、技術的にも農業情勢・環境に対する視 点においてもすばらしいものを持っている 。又、地域農家のリーダー的存在であり 、農業の牽引的指導者としての資質を兼 ね備えており、最適候補者として推薦い たします。
7	ヨシオカ 吉岡	ヨウコ 陽子	67	女	土木ク レーン業	S59. 12 S59. 12 H20～	結婚 阿南市に在申する 美原工業(株) 設立 就農 現在に至る	①自然農法に よる野菜類 ②8.959アール	非該当	阪井 保晴	70	男	農業	—	—	—	非該当	忍耐強く熱心で人を助けてよく働く性格の 女性農業者です。野菜、果樹等を熱心に栽 培している。
8	サカイ 阪井	ヤスハル 保晴	70	男	農業	2005年 2005～09 2011～13 2014年 2017年 2018年	日本電工(株)(現 新日本電工 (株) 退社 阿南市議会議員 見能方農業者会会計 見能方協議会会長 見能方農業者会副会長 阿南市農業委員会農業委員就 任 現在に至る	①水稲 ②49アール	非該当	炭谷 善美	67	男	会社員	—	—	—	非該当	阿南市議会議員を努め、見能方協議会会 長、見能方農業者会副会長・会計を努め地 域の方々への世話をされている。地区の人々 をよく知っており、地域の人々の信頼も厚 く、現在農業委員として活躍しており引き 続き農業委員として頑張ってもらいたい。
9	クメ 久米	ヒロシ 博	73	男	農業	S46. 4. 1 H11. 3. 31 H11. 4. 1 H21. 6	桑野農協入職 退職 就農 農業委員就任	①すだち・デ コボン ②120アール	該当	桑野地区 人・農地プラ ン作成団体	—	—	—	代表 二宮 秀明	地域の人と農地の 問題について話し 合い地域の将来像を とりきめる。	①31人 ②地区内の農業者 等	非該当	地元農協に長期に勤められ、地域の事情に 精通していること、認定農業者であるこ と、施設園芸等で農業専業により生計を立 てている事、その傍ら水利管理を任せられ 地域の信頼が厚い事、加えて長年農業委員 を経験され、その役職も歴任されている事等 より、今後も継続して活躍される事を望み ます。

10	モリ 森	トシヒコ 敏彦	67	男	農業	S59 S63	ハウスミカン栽培 水稲栽培	①水稲・デコ ボン ②600アール	非該当	桑野土地改良 区	-	-	-	理事長 江口 幸次郎	農業生産の基盤の 整備及び開発を図 りもって農業の生 産性を向上、農業 総生産の増大、農 業生産の選択的拡 大及び農業構造の 改善に資すること	①295人 ②農用地であつ て、所有権に基づ き耕作又は養畜の 業務の目的に供さ れるものについて はその所有者	非該当	氏は米作は勿論柑橘類の栽培等農業全般に 精通し、その指導力を十分に発揮すると共 に、土地改良区の役員としてもその功績は 素晴らしいものが認められる。
11	エンドウ 遠藤	ヨシハル 義春	67	男	農業	S53.7 H25.3 H25.4 H26.9 H27.8 H28.3	四国化成工業㈱入社 四国化成工業㈱退職 就農(専業) 横見農地保全協議会書記就任 那賀川南岸土地改良区総代就 任 阿南農 協総代就任	①水稲 ②370アール	該当	横見地区 人・農地プラ ン作成団体	-	-	-	代表 萩野 敏則	農業者の減少と高 齢化が進む中、後 継者・新規就農 者・担い手・認定 農業者を育成し、 持続可能な農業に 取り組んで行く。	①40人 ②横見地区内の農 業者	非該当	被推薦者は、人・農地プランを作成し、農 家の意見を聞きながら、農地の集積・集約 化を進めている。各種団体の役員になり、 地域農業の維持・発展に尽力されている。 農業の多面的機能の維持・発揮のための地 域活躍にも積極的に参加されている。
12	ヤマモト 山本	ユキカズ 幸一	68	男	農業	S62	就農(専業)	①水稲 キュ ウリ ②230アール	該当	阿部 正則	71	男	農業	-	-	-	-	候補者は専業農家として誠実、真面目、地 域の世話、又民生委員等で地域住民の信頼 が厚い。今後も農業の将来に努力をしてく れると確信している。
										阿南市下大野 町協議会	-	-	-	会長 横坂 秀幸	快適な環境のもと における下大野町 の発展と町内に在 住する住民の健康 と福祉の向上をは かることを目的と する。	①340世帯 ②下大野町内に住 居を持ち在住して いる者	推薦 応募	被推薦者は、下大野町で民生委員を長年務 めた実績も有り、JA水稲部会大野地区役員 を務め、農業の指導者として地域の信頼も 厚く、地域の伝統文化の維持継承にも尽力 され、下大野町八幡社社の行事には欠かさ ずこのできない人物で、阿南市の農業委員 として推薦いたします。
13	アツタ 厚田	トオイチ 遠市	71	男	農業	H18.4 H18.6 H18.6 R元.9	就農 農業委員就任 宝田公民館審議委員就任 那賀川南岸土地改良区理事就 任	①水稲 ②89アール	非該当	宝田地区 人・農地プラ ン作成団体	-	-	-	代表者 武市 慶治	地域の人と農地の 問題について話し あい、地域の将来 像を取りまとめる 団体	①27人 ②地域の農業者等	非該当	長年農業委員として活躍し地域農業に精通 していた。様々な役に就任していたので適 任である。
14	イデ 井出	ケイコ 敬子	64	女	農業	S57～ H27.6～	就農に至る。 農業委員就任現在に至る。	①水稲 ②100アール	非該当	那賀川地区 人・農地プラ ン作成団体	-	-	-	副代表 篠原 博人	地域の人と農地の 問題について話し 合い、地域の将来 像を取りまとめる 組織	①170人 ②地域内の農業者 等	非該当	被推薦者は、H27から農業委員であり、農 業委員会活動に精通している。また、女性 農業者でもあることから、農業委員に適任 である。
15	ウエタ 植田	ユウヤ 裕也	42	男	農業	H28.9.30 H28.10.11 H28.11.22 H30.6～	(㈱セキモトコーポレーション 退職 就農(専業) 青年等就農計画認定 阿南市農業委員	①キュウリ ②10アール		羽ノ浦地区 人・農地プラ ン作成団体	-	-	-	代表者 岩佐 義弘	地域の人と農地の 問題について話し 合い、地域の将来 像を取りまとめる 組織	①40人 ②羽ノ浦地域内の 農業者等	非該当	被推薦者は、H30年から農業委員を務めて おり、農業委員の役割や羽ノ浦地区の農地 保全・活用および農業について知識を深 め、指導的立場にある。認定新規就農者 としてキュウリ栽培5年目を迎え、今後羽ノ 浦地域における農業の中心的な人材である。 以上の事より、農業委員に推薦します。
16	ナンブ トモミ		41	女	農業	H16.9	就農(専業)結婚	①水稲 七草 筈	非該当	山本 良一	76	男	農業	-	-	-	-	被推薦者は結婚後、義父の農地で筍、七草 の栽培を主に、日々農業に励んでいる。若 い女性の視点で、中山間の農地を守るため 尽力してほしい。なお平成30年からI期3 年阿南市農業委員をし、今回II期目

16	南部 智美				H30.3	阿南市農業委員	②15058アール	非該当	福井地区人・農地プラン作成団体	-	-	-	代表 山本 良一	地域のひと話し合いをする中で、地域の農業や農地についてのビジョンを取りまとめる組織です。	① 人 ②福井地区の農業者等です。	非該当	被推薦者は結婚後、義父の農地で筍、七草の栽培を主に、日々農業に励んでいる。若い女性の視点で、中山間の農地を守るため尽力してほしい。なお平成30年からI期3年阿南市農業委員をし、今回II期目
17	クメ 久米 ヒロハル 寛治	76	男	農業	S52.4.1 H15.3.31 H15.4 H30.	三井生命保険㈱ 入社 三井生命保険㈱ 退職 就農 阿南市農業委員 就任	①水稲 ②170アール	該当	椿地区 人・農地プラン作成団体	-	-	-	代表 武田 光普	地域のひとと農地の問題について話し合い、地域の将来像を取り纏める組織	①39人 ②人・農地プラン(受け手)	非該当	久米寛治さんは平成15年に専業農家として稲作などを精力的に取り組んでおり、農業に関する見識を有し、周囲からも厚い信頼が寄せられる。
18	ミヤモト トシオ 宮本 利雄	66	男	農業	S48.4.1 H22.8.16 H23.6.1 H29.3.31 H29.4.1 H30.6	神崎製紙入社(現 王子製紙)退職 徳島県企業局勤務(非常勤)退職 就農 農地利用最適化推進委員	①水稲 ②120アール	非該当	大野地区人・農地プラン作成団体	-	-	-	会長 阿部 正則	阿南市の農業の発展	①80人 ②認定農業者	推薦 応募	被推薦者は最適化推進委員も1期経験しており、地域の人々の信頼も厚く、将来を見据えほ場整備にも積極的に取り組んでいただき地元発展に尽力してくれると期待しています。
									上大野町協議会	-	-	-	会長 尾崎 彰則	上大野町内の各般の問題を処理し、明るく住みよい町づくりを推進すること。	①120人 ②上大野町協議会会員	推薦 応募	被推薦者は、現在農地利用最適化推進委員、協議会役員として地域活動に積極的に携わり活躍しています。農業に対して深い理解と広く見識を持ち、地域住民からの信頼と人望が厚く、今後の地域農業の発展に向けての活動に高い意欲を持っていることから推薦します。
19	ヒサヅミ ヨシユキ 久積 芳之	62	男	農業		指導農業者 トマト部会長	①水稲 トマト ②110アール	該当	長生地区人・農地プラン作成団体	-	-	-	代表者 村崎 明汎	地域のひとと農地の問題について話し合い、地域の将来像を取りまとめる組織	①59人 ②地域内の農業者等	非該当	長生地域の活動をして、認定農業者、農業委員、消防団員として活躍され、人望も厚く、若手農業者の模範となっています。必ず地域のリーダーとして活躍され、農業の発展に尽力され、特にハウス栽培には長けており将来が楽しみな人材です。

2. 応募した者

番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況 ①作付品目 ②耕作面積	認定農業者	農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の状況	応募の理由
1	サカイ 雅スハル 阪井 保晴	70	男	農業	2005年 日本電工(現:新日本電工㈱) 退社 2005~09 阿南市議会議員 2011~13 見能方農業者会会計 見能方協議会会長 2014年 見能方農業者会副会長 2017年 阿南市農業委員会農業委員就任 2018年 現在に至る	①水稲 ②49アール	非該当	非該当	現在の地域農業は、農業従事者の高齢化に加え、後継者不足、また、耕作放棄地の急増等、農業者自身ではどうにもならない状況が続き、将来の農業全体の衰退が危惧されている。また、担い手においても高齢化が進んでいるのが実態であると思われる。このような状況の中、地域資源を守り、その資源をより良い方向に活用していけるよう、地域ぐるみのつながりを強化して今後の地域の活性化につなげていける様に取り組んでいくことが農業委員に課せられた役割であると考え、そのことを計画・実践していくため農業委員に応募します。

2	コウダ 幸田	トシアキ 敏詮	74	男	農業	S40.4.1 S41.3.31 S41.4.1 H12.6.19	(株)スガイ化学入社 退職 就農(専業) 農業委員就任	①水稲 作業 受託 ②160アール	該当	非該当	私は農業委員の経験も永く、地域の人・農地プランの目標としている集落営農を立ち上げたたく頑張ってきました。一昨年農事組合法人 徳信の里を設立しました。中山間の地域農業と農地を守ろうとしています。現在の課題は後継者不足です。魅力ある農事組合法人とし、意欲ある後継者を使りたいと考え中山間の地域農業と農地を守るため応募します。
3	ナカムラ 中村	イクミ 育美	57	女	農業	H1.12.1 H20.12.31 H21.1.1 H30.6.19	板東医院(受付事務) 退職 就農(専業) 農業委員就任	①デコボン 水稲 ②90アール	該当	非該当	私は、地域農業の発展に寄与したく、平成30年6月より農業委員を務めさせていただきました。来期は、今期、学ばせて頂いた事を活かして、活動させて頂きたく、応募させていただきます。
4	ヨシオカ 吉岡	ヨウコ 陽子	67	女	土木ク レーン 農業	S59.12 S59.12 H20~	結婚 阿南市に在中する 美原工業(株) 設立 美原工業(株)及び就農 現在に至る	①自然農法による野菜類 ②8.959アール	非該当	非該当	地域の人と農地その他の今後の問題の解決や、地域の将来像を明解に行きたく、応募致しました。
5	ヤマモト 山本	ユキカズ 幸一	68	男	農業	S62	就農(専業)	①水稲 キュウリ ②230アール	非該当	推薦 応募	下大野協議会より強く推薦されたため応募します。された以上、地域農業の将来に向けて、担い手への農地の集積・集約化・遊休農地の発生防止・解消等、活動に努力したいと思います。
6	ニシノ 西野	チナツ 千夏	37	女	弁護士	H22 H23	弁護士登録 弁護士法人リーガルアクシス 入所	① ② 0アール	非該当	非該当	弁護士として、これまで多くの農業に関連する法律相談を受けてきました。今回、弁護士としての法的知識を生かし、中立な立場から、農地法の適正な運用等に少しでも寄与できればと考え応募いたしました。
7	ミヤモト 宮本	トシオ 利雄	66	男	農業	S48.4.1 H22.8.16 H23.6.1 H29.3.31 H29.4.1 H30.6	神崎製紙入社(現 王子製紙) 退職 徳島県企業局勤務(非常勤) 退職 就農 農地利用最適化推進委員	①水稲 ②120アール	非該当	推薦 応募	現在、地域の農業は担い手・後継者の不足や農業就業者の減少、また耕作放棄地の増加などにより、農地が減少して農業の基盤が弱体化しています。この状況を食い止めるには農地利用の最適化「今耕されている農地を、耕せるうちに、耕せる人につないでいく」を目指し、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消に早急に取り組む必要があると考え、最適化推進委員一期の経験を生かしたいと思い応募しました。